

## 伏見・栄エリアにおける新たなランドマークの誕生 「広小路クロスタワー」竣工、「旧名古屋銀行本店ビル」保存・改修工事完了 —超高層ビルの新築と、歴史的建築物の保存・活用による再開発プロジェクトが竣工—

三菱地所株式会社（以下、三菱地所）は、積水ハウス株式会社（以下、積水ハウス）と共に愛知県名古屋市中区錦二丁目を進めてきた再開発プロジェクト「（仮称）錦二丁目計画」が本年2月28日に竣工しましたのでお知らせします。

名古屋の古くからの賑わい軸「広小路通」と、東海道熱田宿から名古屋城に通ずる歴史軸「本町通」が交差するこの地に、地域の新たなランドマークとなる超高層ビル「広小路クロスタワー」が竣工すると共に、地域に親しまれてきた歴史的建築物「旧名古屋銀行本店ビル<sup>※1</sup>」（1926年竣工、第一回名古屋市都心景観重要建築物指定）が保存・改修工事を経て生まれ変わりました。

両ビルには、広小路通の新たな賑わい創出として、新業態を含む5つの商業店舗が、本年3月20日にグランドオープンします。

### <本プロジェクトの特徴>

- 広小路クロスタワーの新築と歴史的建築物である旧名古屋銀行本店ビルの保存・活用による連続的な賑わいの創出により、広小路通や栄・伏見エリアの活性化に寄与し、今後の本エリアの再開発進展の起爆剤になることを期待。
- 両ビルには、新業態を含む5つの商業店舗が本年3月20日にグランドオープン。旧名古屋銀行本店ビルには、株式会社Plan・Do・See・Tokaiがレストラン、ウェディング・パーティー会場を備えた「THE CONDER HOUSE」をオープン。



広小路通西側からの外観

#### 広小路クロスタワー

- 建物高さ約100mの超高層ビル。
- オフィス部分には、株式会社三菱東京UFJ銀行をはじめとするMUFG名古屋本部機能が入居予定。
- 1・2階には4つの商業店舗（カフェ・物販、レストラン、スパ等）が入居。

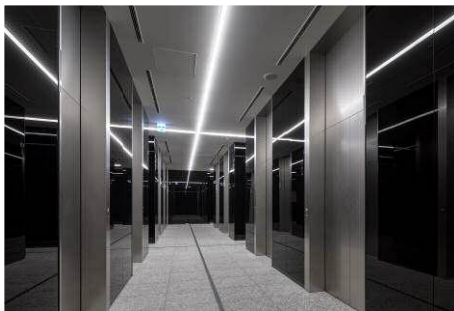
#### 旧名古屋銀行本店ビル

- 築90年以上の歴史建築物を、建物本体及び外装は最大限現況を活かしつつ、保存・改修工事を実施。
- 内装も歴史的建築物ならではの重厚感溢れる作りとし、建物一棟全てを活用したレストラン、ウェディング・パーティー会場としてグランドオープン。

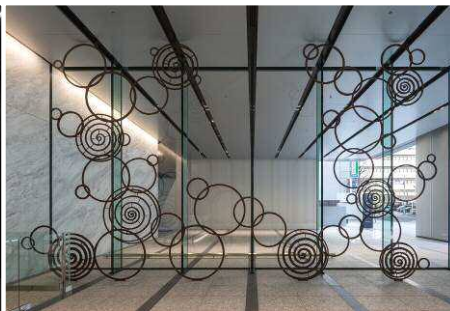
※1 旧名古屋銀行とは、現在の名古屋銀行とは異なり、株式会社三菱東京UFJ銀行の前身の一つ。

## ■ 広小路クロスタワー 概要

- ・ 建物高さ約 100m という伏見・栄エリアのランドマークとなる超高層ビル。
- ・ オフィスは、ワンフロア約 450 坪、天井高約 2,800mm の解放感溢れる無柱空間となっており、レイアウト効率の高い整形フロアを実現。また、フロア単位だけでなく最小貸付単位の約 30 坪まで、幅広いニーズに対応することが可能。
- ・ 外装デザインは、高層部は伸びやかな縦ラインが印象的なデザインとする一方で、低層部は隣接する旧名古屋銀行本店ビルとの連続性を意識し、列柱をモチーフとした門型のデザインを採用。広小路通に新たな風格を与え、一体的な景観形成に寄与。
- ・ 内装デザインにも外装の縦ラインや、ビル名称にも取り入れた「クロス」のデザインを活かし、一体感を演出。
- ・ 1 階エントランスには、彫刻界の権威ある中原悌二郎賞を女性で初受賞した、青木野枝氏<sup>※2</sup>による鉄製のアートワークを設置。ビルのアクセントとなり、円の組合せによる有機的な形状が特徴。



1階ELVホール



アートワーク



基準階オフィスフロア

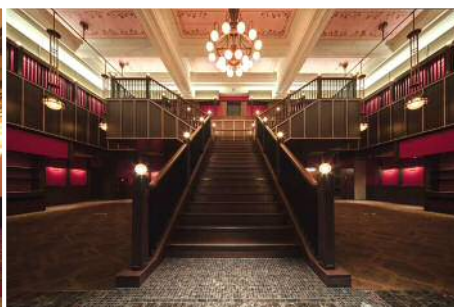
※2 1958 年東京生まれ。武蔵野美術大学大学院修了。工業用の鉄板を切り、繋ぎ合わせる作業を繰り返し生み出された作品は、素材の性質から解放され空間を変化させる。芸術選奨文部大臣新人賞、毎日芸術賞、中原悌二郎賞等を受賞。国立国際美術館、目黒区美術館、豊田市、名古屋市美術館等で個展。

## ■ 旧名古屋銀行本店ビル 概要

- ・ 名古屋市近代建築の先駆者である鈴木禎次の設計により、1926 年（昭和元年）に旧名古屋銀行（現在の名古屋銀行とは異なり、株式会社三菱東京 UFJ 銀行の前身の一つ）の本店ビルとして竣工（築 92 年）。
- ・ 1989 年に第一回名古屋市都市景観重要建築物に指定。
- ・ 広小路通の歴史を今に伝え、地域に親しまれてきた歴史的建築物であることに鑑み、建物本体、外装は極力現況のまま保存しつつ、旧名古屋銀行本店ビル誕生から 100 年を超えて、積極的な活用が可能となるよう、耐震性の確保、最新設備の導入等を行う改修工事を実施。



5階バンケットルーム



1、2階吹き抜け空間



4階バンケットルーム

## ■ 栄・伏見エリアの新たな賑わいの創出

- ・ 改修で生まれ変わる旧名古屋銀行本店ビルと、広小路クロスタワー1、2階の商業店舗により、広小路通沿いに連続した賑わい空間を創出。
- ・ 低層部ライトアップにより、歴史的建築物の存在感と新築ビルが連続的に広小路通の夜の風景に彩りを与える。



広小路通東側からの夜景

■ 三菱地所の事業展開における本計画の位置付け

- 2027年のリニア中央新幹線開通に向けて、更に魅力・競争力が高まっていく中部圏、名古屋を重要な拠点エリアと位置付け、事業を展開しています。名駅エリアにおいて建替を手掛けた「大名古屋ビルディング」（2016年開業）に加え、栄・伏見エリアの活性化に寄与すると共に再開発進展の起爆剤となり得る本プロジェクトの竣工により、日本を代表する都市である名古屋の街づくりに今後も貢献して参ります。

<商業店舗概要>

- 商業店舗は、名古屋初（新業態）のバンケット・レストラン、リラクゼーションスパ、カフェなど全5店舗がオープン。周辺のオフィスワーカーや都心居住者をサポートする機能も兼ね備えた“上質な大人のカジュアル空間”が、広小路通に新たな賑わいを創出。

(広小路クロスタワー「タワー棟」、旧名古屋銀行本店ビル「保存棟」)

フロア	店舗名 (企業名)	業態		店舗概要
保存棟	<b>THE CONDER HOUSE</b> ザ・コンダーハウス (株式会社 Plan・Do・See・Tokai)	レストラン・バー ウエディング・ パーティ会場	新業態	昭和元年に建てられた旧名古屋銀行本店。激動の昭和という時代を生きたこの貴重な建物が、美しく生きる大人達が芳醇な時を楽しむ社交場として蘇る。  
タワー棟 1階	<b>DEAN &amp; DELUCA CAFE</b> ディーン&デルーカ カフェ (株式会社ディーンアンドデルーカカフェジャパン)	カフェ・物販	名古屋初の メニュー 「デリボウル」	毎日が少し特別になる心地良い空間をご提供。食のセレクトショップ「DEAN & DELUCA」が展開するカフェ。名古屋初のメニュー「デリボウル」をご用意。  
タワー棟 1階	<b>[mine]</b> マイン (株式会社 CANVAS)	地中海料理	新業態	大きな窯で焼くステーキとタルトフランベ、ソムリエが選ぶ自然派ワインを組み合わせた、上質な“食”を楽しめるオールデイダイニング。  
タワー棟 1階	<b>七勺日本酒・醸し肴 SEVEN</b> ナナシヤクコホンシユ・ カモシサカナ セブン (株式会社 SORA GROUP)	日本酒バル・ 和食・発酵/ 糀料理	新業態	東海地方を中心に厳選した日本酒を、七勺（120ml）で提供。日本酒しゃぶしゃぶと牛筋の土手煮などが楽しめる七勺日本酒と醸し肴の店。  
タワー棟 2階	<b>檸檬ビューティースパ</b> レモンビューティースパ (アットセラピー株式会社)	ビューティースパ	新業態	“生命力を最大限に高めること”を目的とする東洋医学の哲学。東洋フィロソフィーの叡智が、心身を解放つビューティースパ。  

■ 計画概要

	広小路クロスタワー (新築工事)	旧名古屋銀行本店ビル (保存・改修工事)
事業者	名古屋デベロップメント特定目的会社 <sup>※3</sup> 、積水ハウス株式会社 ※3 三菱地所が100%出資	
所在地	名古屋市中区錦二丁目 20 番 15 号	名古屋市中区錦二丁目 20 番 25 号
敷地面積	約 4,581 m <sup>2</sup> (約 1,385 坪)	
延床面積	約 44,243 m <sup>2</sup> (約 13,383 坪)	約 4,875 m <sup>2</sup> (約 1,474 坪)
階数	地上 21 階、地下 1 階、塔屋 2 階	地上 6 階、地下 1 階、塔屋 1 階
主要用途	事務所、店舗、駐車場	店舗
設計監理	株式会社三菱地所設計 株式会社竹中工務店	株式会社三菱地所設計
施工	株式会社竹中工務店	
開業	2018 年 3 月 20 日	
アクセス	名古屋市営地下鉄 東山線・鶴舞線「伏見駅」徒歩 4 分 東山線・名城線「栄駅」徒歩 7 分 名古屋駅から約 8 分 (名古屋市営地下鉄 東山線利用)	

■ 位置図

